



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 プリマハム株式会社 上場取引所 東
コード番号 2281 URL <https://www.primaham.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 千葉 尚登
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 内山 高弘 (TEL) 03 (6386) 1800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	350,285	2.3	8,273	△20.4	9,393	△16.0	5,878	△5.2
2024年3月期第3四半期	342,567	4.3	10,391	18.6	11,180	20.0	6,202	5.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 5,745百万円(△33.5%) 2024年3月期第3四半期 8,643百万円(31.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	116.97	—
2024年3月期第3四半期	123.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	255,688	131,616	47.1
2024年3月期	244,793	130,213	48.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 120,481百万円 2024年3月期 119,313百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	20.00	—	45.00	65.00
2025年3月期	—	40.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	460,000	2.6	9,500	△19.6	11,000	△14.6	8,000	6.8	159.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2025年2月3日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	50,524,399株	2024年3月期	50,524,399株
2025年3月期3Q	260,918株	2024年3月期	270,641株
2025年3月期3Q	50,258,619株	2024年3月期3Q	50,252,969株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、国際的な原材料価格の上昇や円安の継続により物価が高騰しています。全国消費者物価指数は、12月前年同月比で3%迄に上昇し、24年平均でも前年比2.5%上昇となっております。

食品産業を取り巻く環境につきましては、原材料費や物流費、包材・資材などの高騰の影響を受けて、値上げが継続する状況が続いております。実質消費支出額は、肉類全体では生鮮肉・加工肉ともに4月以降8か月連続減少する結果となっており、節約傾向が顕著に現れる結果となっております。

このような状況の中、当社グループは「目指す姿」である「おいしさと感動で、食文化と社会に貢献」という基本的な考えのもと、中期経営計画目標の達成に向けて、「持続可能な経営基盤の強化」と「外部環境の変化に対応した収益基盤の構築」及び「成長投資とグローバル展開」を基本方針と位置づけ、諸施策を講じてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高3,502億85百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益82億73百万円（前年同期比20.4%減）、経常利益93億93百万円（前年同期比16.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益58億78百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<加工食品事業部門>

2024年9月に2022年2月以降6回目のハム・ソーセージ商品及び加工食品の価格改定を行い、販売先への納品価格の値上げを実施いたしました。業界全体では継続して市販用商品市場の販売額が前年同期を下回る厳しい環境が継続しておりますが、当社市販用のシェアは前年に引き続き上昇いたしました。しかしながら製造コストの上昇を補いきれず、損益面では前年同期を下回る結果となりました。

① ハム・ソーセージ部門

主力ブランドの「香薫[®]あらびきポークウインナー」は、定番の2個束商品に加え、大袋ジッパー付き商品の販売も引き続き好調に推移しました。販売促進政策では、東京ディズニーリゾート[®]ご招待キャンペーンや「スマイルUP![®]」キャンペーン、SNSを活用したキャンペーン等を継続的に実施し、今期も販売シェア拡大を継続することができました。結果、市販用商品は売上高及び販売数量ともに前年同期を上回り、順調に推移いたしました。

② 加工食品部門

加工食品部門では、油調商品の「スパイシースティック」を中心にコンシューマ商品は拡販を進めることが出来た結果、売上高は前年同期を上回りました。業務用商品においては、外食向け商品が訪日客の消費により市場拡大が図られている一方、コンビニエンスストア向け商品が原料価格上昇の影響もあり、売上が前年を下回る結果となりました。利益面においては、円安の影響で仕入コストを補いきれなかったことにより、前年同期を下回る結果となりました。

コンビニエンスストア向けのベンダー事業では、調理パンや惣菜の売上不振によって売上高は前年同期をやや下回りました。また、燃料費や人件費等の製造費用の上昇により利益面においては前年同期を下回る結果となりました。

これらの結果、加工食品事業部門における売上高2,401億90百万円（前年同期比0.0%（95百万円）増）となり、セグメント利益73億40百万円（前年同期比23.2%減）となりました。

<食肉事業部門>

現地相場の高止まりや為替の影響による海外輸入商品の仕入コスト高騰の継続に対処すべく、各畜種の産地見直し等を実施しました結果、売上高は前年同期を上回りました。また、養豚事業での出荷頭数の増加や枝肉相場の影響もあり、利益も前年を上回る結果となりました。

これらの結果、食肉事業部門における売上高1,095億74百万円（前年同期比7.4%増）となり、セグメント利益10億43百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

<その他>

その他事業（理化学機器の開発・製造・販売等）における売上高5億20百万円（前年同期比24.1%増）となり、セグメント利益2億42百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産>

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ108億94百万円増加し、2,556億88百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が79億94百万円、棚卸資産が34億4百万円、現金及び預金が18億81百万円増加し、預け金が19億96百万円、のれんが10億56百万円減少したことによるものです。

<負債>

負債については、前連結会計年度末に比べ94億91百万円増加し、1,240億71百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が89億35百万円、長期借入金（1年以内返済予定含む）が11億円増加したことによるものです。

<純資産>

純資産については、前連結会計年度末に比べ14億3百万円増加し、1,316億16百万円となりました。これは主に、利益剰余金が16億円、為替換算調整勘定が9億85百万円増加し、その他有価証券評価差額金が13億68百万円減少したことによるものです。

○キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて10億52百万円減少（前年同期は31億93百万円の減少）し87億12百万円となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは126億42百万円のネット入金（前年同期は176億58百万円のネット入金）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益103億49百万円、減価償却費84億61百万円、法人税等の支払44億98百万円、仕入債務88億68百万円の増加、売上債権79億1百万円の増加、棚卸資産32億91百万円の増加、その他の流動負債21億5百万円の増加です。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは98億40百万円のネット支払（前年同期は143億4百万円のネット支払）となりました。主な要因は、生産設備更新、生産性向上及び品質安定を目的とした有形固定資産の取得による支出71億83百万円、基幹システム構築を目的とした無形固定資産の取得による支出20億48百万円、投資有価証券の取得による支出21億28百万円、投資有価証券の売却による収入24億87百万円です。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは39億21百万円のネット支払（前年同期は66億63百万円のネット支払）となりました。主な要因は、配当金の支払42億67百万円、長期借入れによる収入39億円、長期借入金の返済による支出27億99百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、修正を行っております。具体的内容につきましては、本日（2025年2月3日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,253	15,134
受取手形及び売掛金	52,592	60,586
商品及び製品	22,704	25,833
原材料及び貯蔵品	4,623	5,168
仕掛品	4,656	4,387
預け金	2,105	108
その他	3,259	2,537
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	103,192	113,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	54,769	54,954
土地	19,919	19,947
その他（純額）	24,271	23,424
有形固定資産合計	98,961	98,325
無形固定資産		
のれん	1,440	383
その他	10,945	13,016
無形固定資産合計	12,386	13,400
投資その他の資産		
投資有価証券	8,855	8,677
退職給付に係る資産	14,620	14,958
その他	6,851	6,645
貸倒引当金	△74	△74
投資その他の資産合計	30,253	30,207
固定資産合計	141,601	141,933
資産合計	244,793	255,688

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,856	67,791
賞与引当金	1,680	719
未払法人税等	2,541	1,859
短期借入金	362	126
1年内返済予定の長期借入金	3,822	5,323
その他	17,887	19,966
流動負債合計	85,150	95,787
固定負債		
長期借入金	15,961	15,559
退職給付に係る負債	4,644	4,605
役員株式給付引当金	108	88
資産除去債務	410	413
その他	8,305	7,616
固定負債合計	29,430	28,284
負債合計	114,580	124,071
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,908	7,908
資本剰余金	10,199	10,219
利益剰余金	90,554	92,155
自己株式	△397	△371
株主資本合計	108,265	109,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,053	1,684
繰延ヘッジ損益	△11	110
土地再評価差額金	4,532	4,533
為替換算調整勘定	1,847	2,832
退職給付に係る調整累計額	1,626	1,409
その他の包括利益累計額合計	11,048	10,570
非支配株主持分	10,899	11,134
純資産合計	130,213	131,616
負債純資産合計	244,793	255,688

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	342,567	350,285
売上原価	302,988	312,643
売上総利益	39,578	37,642
販売費及び一般管理費	29,187	29,368
営業利益	10,391	8,273
営業外収益		
受取利息及び配当金	186	291
持分法による投資利益	31	17
為替差益	186	307
補助金収入	116	222
その他	568	616
営業外収益合計	1,089	1,456
営業外費用		
支払利息	118	111
デリバティブ評価損	-	140
その他	182	84
営業外費用合計	300	336
経常利益	11,180	9,393
特別利益		
固定資産売却益	4	3
投資有価証券売却益	148	2,324
補助金収入	-	221
受取保険金	-	139
その他	0	7
特別利益合計	154	2,696
特別損失		
固定資産売却損	25	19
減損損失	296	968
固定資産除却損	217	746
その他	127	6
特別損失合計	667	1,740
税金等調整前四半期純利益	10,667	10,349
法人税等	3,561	4,135
四半期純利益	7,105	6,213
非支配株主に帰属する四半期純利益	903	334
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,202	5,878

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	7,105	6,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,124	△1,359
繰延ヘッジ損益	△12	121
為替換算調整勘定	638	985
退職給付に係る調整額	△222	△217
持分法適用会社に対する持分相当額	9	1
その他の包括利益合計	1,537	△467
四半期包括利益	8,643	5,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,744	5,400
非支配株主に係る四半期包括利益	899	344

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,667	10,349
減価償却費	8,407	8,461
減損損失	296	968
のれん償却額	131	135
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△942	△967
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△32	△1
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△694	△638
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8	△19
受取利息及び受取配当金	△186	△291
受取保険金	-	△139
支払利息	118	111
投資有価証券売却損益 (△は益)	△148	△2,324
持分法による投資損益 (△は益)	△31	△17
有形固定資産売却損益 (△は益)	20	16
投資有価証券評価損益 (△は益)	3	-
関係会社株式売却損益 (△は益)	25	-
有形固定資産除却損	217	746
補助金収入	-	△221
売上債権の増減額 (△は増加)	△13,488	△7,901
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	336	24
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,775	△3,291
仕入債務の増減額 (△は減少)	16,308	8,868
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	4,725	2,105
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,038	△81
長期未払金の増減額 (△は減少)	0	△5
その他	50	168
小計	21,065	16,052
利息及び配当金の受取額	172	277
利息の支払額	△116	△112
法人税等の支払額	△3,463	△4,498
補助金の受取額	-	221
保険金の受取額	-	702
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,658	12,642

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,860	△7,183
有形固定資産の売却による収入	1,294	32
投資有価証券の償還による収入	-	81
無形固定資産の取得による支出	△3,731	△2,048
投資有価証券の取得による支出	△1,402	△2,128
投資有価証券の売却による収入	330	2,487
貸付けによる支出	△5	-
貸付金の回収による収入	0	0
敷金の差入による支出	△32	△14
敷金の回収による収入	19	27
定期預金の増減額 (△は増加)	△136	△297
長期前払費用の取得による支出	△1,713	△389
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	10	-
その他	△78	△407
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,304	△9,840
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△115	△278
リース債務の返済による支出	△393	△387
長期借入れによる収入	-	3,900
長期借入金の返済による支出	△2,871	△2,799
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9	-
配当金の支払額	△3,264	△4,267
非支配株主への配当金の支払額	△7	△86
自己株式の取得による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,663	△3,921
現金及び現金同等物に係る換算差額	115	67
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,193	△1,052
現金及び現金同等物の期首残高	14,098	9,765
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△0	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,904	8,712

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

1 前第3四半期連結結果計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	加工食品 事業部門	食肉事業 部門	計				
売上高							
食肉	13,180	100,746	113,927	—	113,927	—	113,927
ハム・ソーセージ	85,682	11	85,694	—	85,694	—	85,694
加工食品	139,912	129	140,041	—	140,041	—	140,041
その他	1,287	364	1,651	416	2,068	—	2,068
顧客との契約から生じる収益	240,062	101,252	341,314	416	341,730	—	341,730
その他の収益	32	800	833	3	836	—	836
外部顧客への売上高	240,095	102,052	342,147	419	342,567	—	342,567
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	16,614	16,622	42	16,664	△16,664	—
計	240,103	118,666	358,770	461	359,232	△16,664	342,567
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	9,560	953	10,514	179	10,694	△302	10,391

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、理化学機器の開発・製造・販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△302百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△302百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「加工食品事業部門」セグメントにおいて296百万円の減損損失を計上しております。

2 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	加工食品 事業部門	食肉事業 部門	計				
売上高							
食肉	12,480	108,983	121,463	—	121,463	—	121,463
ハム・ソーセージ	90,743	18	90,761	—	90,761	—	90,761
加工食品	135,834	145	135,979	—	135,979	—	135,979
その他	1,132	396	1,529	517	2,046	—	2,046
顧客との契約から生じる収益	240,190	109,543	349,734	517	350,251	—	350,251
その他の収益	—	30	30	3	34	—	34
外部顧客への売上高	240,190	109,574	349,765	520	350,285	—	350,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	16,172	16,186	45	16,231	△16,231	—
計	240,204	125,747	365,951	565	366,517	△16,231	350,285
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	7,340	1,043	8,383	242	8,626	△352	8,273

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、理化学機器の開発・製造・販売等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△352百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△352百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「加工食品事業部門」セグメントにおいて968百万円の減損損失を計上しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりです。